環境省
Ministry of the Environment

「デコ活」～暮らしを豊かに彩りよく！～
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

地球環境局　脱炭素ライフスタイル推進室

令和５年８月

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS　Re-Style　COOL CHOICE　つなげよう、支えよう 森里川海　Plastics Smart

「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）とは

環境省

○ 脱炭素につながる**新しい豊かな暮らし**の実現に向けた国民の行動変容、ライフスタイル転換のうねり・ムーブメントを起こすべく、新しい国民運動を開始し、世界に発信します。

脱炭素の実現に向け、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅なCO2削減が求められます

しかし、国民・消費者の行動に具体的に結びついているとは、まだ言えない状況です

1 例えば10年後など、脱炭素につながる**将来の豊かな暮らしの全体像、絵姿**をお示しします

2 国、自治体、企業、団体等で共に、**国民・消費者の新しい暮らしを後押し**します

国際的にも（G7・G20等において）、

- 我が国から**製品・サービスをパッケージにした新しいライフスタイル**の提案・発信
- **官民連携によるライフスタイル・イノベーション**の国際協調を提案・発信

↓

国内での新たな消費・行動の喚起と**グローバルな市場創出・マーケットイン**を促します

【参考】新たな国民運動の背景（1/2）

環境省

○脱炭素の実現に向けては、2030年家庭66%、運輸35%、非エネ14%、業務51%削減など、
暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅な削減が求められます。

地球温暖化対策計画（令和３年）の概要

温室効果ガス排出量・吸収量（単位：億t-CO2）		2013排出実績	2030排出量	削減率	従来目標
		14.08	7.60	▲46%	▲26%
エネルギー起源CO_2		12.35	6.77	▲45%	▲25%
部門別	産業	4.63	2.89	▲38%	▲７%
部門別	業務その他	2.38	1.16	▲51%	▲40%
部門別	家庭	2.08	0.70	▲66%	▲39%
部門別	運輸	2.24	1.46	▲35%	▲27%
部門別	エネルギー転換	1.06	0.56	▲47%	▲27%
非エネルギー起源CO_2、メタン、N_2O		1.34	1.15	▲14%	▲８%
HFC等４ガス（フロン類）		0.39	0.22	▲44%	▲25%
吸収源		-	▲0.48	-	（▲0.37億t-CO_2）
二国間クレジット制度（JCM）		官民連携で2030年度までの累積で１億t-CO_2程度の国際的な排出削減・吸収量を目指す。我が国として獲得したクレジットを我が国のNDC達成のために適切にカウントする。			-

Source: 地球温暖化対策計画 概要

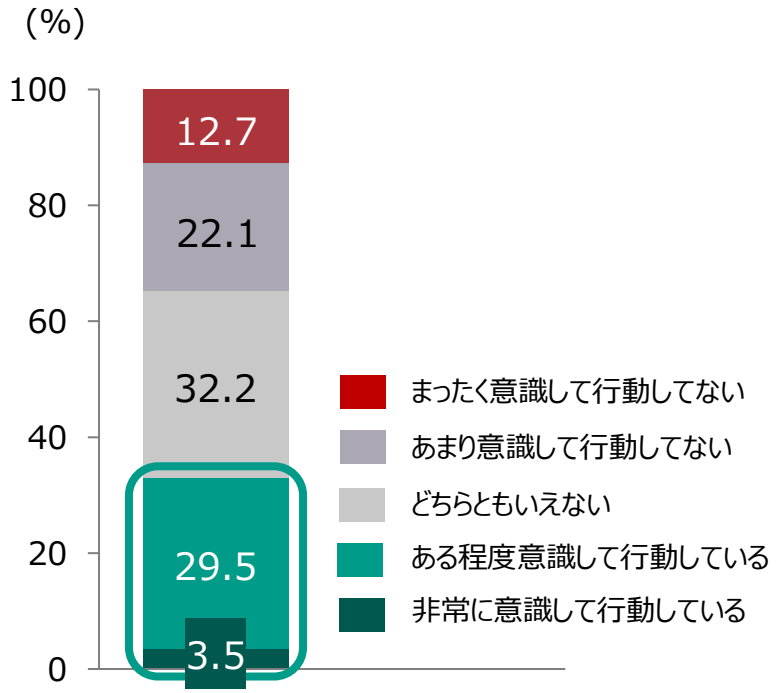
【参考】新たな国民運動の背景（2/2）

環境省

○国民・消費者の9割が脱炭素という用語を認知している一方、そのために何をしたらよいか分からないなど、具体的な行動に結びついているとは言えない状況にあります。

「脱炭素」という言葉を知っている人は90.8%、行動に移している人は33.1%

どの程度脱炭素社会に向けた行動をしているか



脱炭素について若年層では、「よくわからない」、「意識・貢献できる瞬間がない」と回答した人が約6割に

脱炭素社会の実現に向けて取り組むことについて、正直どのように思うか（とてもそう思う＋そう思う）（10-20代の回答）

(%)

正直、よくわからないので、やるべきことを決めてくれたら従う	59.4
正直、意識・貢献できる具体的な瞬間がない	58.5
正直、自分一人でやっても変わらない	56.9
正直、取り組むモチベーションが続かない	50.2

Source: 博報堂 「第二回 生活者の脱炭素意識＆アクション調査」～2022 年 3 月調査結果～

【参考】新たな国民運動の特徴

① 「**脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現**」という
国の継続的かつ一貫したメッセージ

② 呼びかけに留まらない具体的な**アクション・選択肢**の提示

③ **自治体・企業・団体・消費者との連携**による
足並み・タイミングを揃えた取組・キャンペーンの展開

④ 新しい暮らしを支える**製品・サービス**への大規模な**需要創出**

※ かつての「**クールビズ**」での成功体験のエッセンスも取り入れ、第２の成功事例を目指して、
新たな国民運動を展開

新しい国民運動・官民連携協議会発足式

環境省

○昨年10/25 (火)、「新しい国民運動・官民連携協議会発足式」を開催しました。

日時

令和４年10月25日(火)
18:00～

会場

ベルサール半蔵門
- オンライン併用

313者が参加（発足時）

- 企業　120社
- 地方公共団体　143団体
- 団体　50団体

発足式には、約300名が参加
- 21社の取締役・社長
- 40の都道府県知事・市町村長を含む、多数のハイレベルのコミットメントが得られた。

プログラム

- 西村環境大臣から趣旨説明・絵姿の発表
- 西村環境大臣と小池東京都知事とのトークセッション
- 西村環境大臣から新施策発表、
  山田環境副大臣からサステナブルファッション紹介
- 来賓スピーチ（協議会参画の企業・自治体・団体等）

新国民運動の愛称決定「デコ活」と今後の活用

愛称	国民に広く公募し（8,200件の応募）、愛称公募選定会議で**「デコ活」**※に決定（生みの親↑） ※二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、 環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた新しい言葉　（2023年７月13日）
今後の取組	◆ **「デコ活」**の認知向上を通じた国民の意識・行動変容を促すため、**ロゴマーク**、**メッセージ**、**具体的なアクション**等を近く公表 ◆ 衣食住など、あらゆる生活場面で豊かで脱炭素に貢献する暮らしに向けた、"**暮らしの10年ロードマップ**"を年度内に策定し、計画的に実行

➡ **700以上の企業・自治体・団体等と協力し、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を後押しし、脱炭素製品・サービス等の需要を強力に創出**

新たな国民運動の内容 ①

環境省

○ 今から約10年後、**生活がより豊かに**、**より自分らしく快適・健康**で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する、新しい暮らしを提案をします

※ 新しい暮らしの根拠や数値のバックデータは環境省HP（https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/）で御確認いただけます。

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後（詳細版）

環境省

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後

凡例
- Ⓐ（金）機会がある方は：10年後までに新築・持ち家の購入機会、次世代車の購入意向がある世帯
- Ⓑ（銀）機会がある方は：10年後までに引越し・リフォームの機会、自動車の購入意向がある世帯
- Ⓒ（銅）みんなで：全ての世帯

再エネの普及により電気はもっとクリーンに

省エネ性能の高い住宅への居住　自分に合った方法で、快適で健康な住環境を

エネルギー自給自足の家（ZEH） Ⓐ

【断熱性能・省エネ】
- 光熱費がお得
- 寒暖差が少なく快適で健康にも貢献

【太陽光発電（創エネ）】
- 災害時にも電気が使える

【蓄電池（蓄エネ）】
- 作った電気を無駄なく使う
- 補助金や優遇税制の活用でお得に購入可能
  - ➢合計で光熱費が約15万円/年お得

高断熱住宅は温度ムラが少なく快適 睡眠の質を向上させ、温度差による血圧の上昇を防ぎ、脳卒中・心筋梗塞等の健康リスクを低減

省エネ性能の高い住宅への引越しや断熱・PV設置リフォーム

下記のいずれかを実施することで、お得で快適な住環境を実現

賃貸でも検索

省エネ住宅への引越し・断熱リフォーム Ⓑ
- 光熱費がお得で寒暖差が少なく快適で健康にも貢献
- 賃貸でも住宅性能をWEBで確認し省エネ住宅を選択
  - ➢光熱費が約9万4千円/年お得

0円ソーラーなら初期費用なし

太陽光発電設備の設置 Ⓐ
- 電気代がお得で災害時にも電気が使える
- 地域によっては補助金でさらにお得
  - ➢電気代が約5万3千円/年お得

生体リズムに合わせた自動調光調色機能で快適・健康増進

電灯のLED化 Ⓒ
- 経済的で取換えの回数が蛍光灯の1/7
- 調光調色で快適に省エネ
  - ➢電気代が約2,900円/年お得

家電の賢い利用

下記のいずれかの実施により手間なく省エネ

生活リズムの学習やセンサー感知で自動で最適化 無駄ない運転

スマート節電 Ⓒ
- エネルギー使用量の表示・管理（HEMS）
- IoT家電の活用で、自動で省エネ
  - ➢電気代が約9,300円/年お得
  - ➢電気代が高い時は利用を減らし、安い時に利用を増やす機能も

HEMS、IoTの活用で自動で省エネ

家電の買い替え Ⓒ
- 省エネ家電への買い替えで快適・便利でお得
  - ➢電気代が約18,800円/年お得（エアコン及び冷蔵庫を買い替え）

IoT冷蔵庫ならAIで自動で節電 カメラ付きなら買物先で在庫確認、買いすぎを防止

高効率給湯器の導入 Ⓑ
- ➢光熱費が約6,200円～35,400円/年お得

シャワーヘッドを交換するだけ

節水 Ⓑ
- ➢節水型シャワーヘッド、アダプタ（キッチン）、洗濯機、トイレの導入で水道・ガス代が約15,600円/年お得

ラベルレス製品で手間なく分別

ごみの削減（分別・3R） Ⓒ
- 買い物ついでにペットボトル等を小売店に返却するとポイントがもらえる場合も
- ごみ削減により有料ごみ袋の使用量削減
  - ➢マイボトル活用による飲み物代節約、ごみ削減による有料ごみ袋代の節約で約3,800円/年お得

クールビズ・ウォームビズ（家庭・オフィス） Ⓒ
- 家庭でもオフィスでも機能性素材を用いた快適な服装で効率アップ
- 冷暖房設定温度の見直しにより約3,900円/年お得

リサイクルでポイント

サステナブルファッション Ⓒ
- 良い服を長く大切に使うことで心を豊かにして節約
- 着なくなった服を店頭のリサイクルボックスに持ち込むことでポイントが還元される店も

アプリでマッチング 献立も配信

食品ロス削減 Ⓒ
- 飲食店等で余った食品をアプリを介してお得に調達
- 食品ロスの削減で約8,900円/年節約

旬の食材を地産地消で Ⓒ
- 新鮮で安心な食材で健康的な食生活をしながら、地域にも貢献

家庭エコ診断 Ⓐ
- ご自宅に合わせた省エネアドバイスで、光熱費がさらに約4,200円/年お得

Shopping Center

環境配慮製品・サービスを選択 Ⓒ
- バイオプラ製品を選択。また、詰め替えボトルの製品を購入でポイントがもらえる場合も
- 量り売りやリフィルサービスの活用により、好きなものを好きな量だけ
- AI店舗で商品を直接バッグに入れ自動決済。詰替えやレジ待ち時間（3時間/年）を削減

詰め替えボトルやバイオプラ製品などの環境配慮製品を選んでポイントも獲得

量り売りの活用で、容器包装を減らしつつ、いろんな種類をお試し

マイボトル×リフィルでいつでもおいしい飲み物を

マッチングアプリも活用し食品ロスを減らしながら、おいしいものを手軽に・お得に

AI店舗なら商品を直接マイバッグに投入→自動決済で詰替えの手間やレジ待ち時間を削減

次世代自動車(FCV, EV, PHEV, HV) Ⓐ
- 力強い加速と快適な乗り心地で経済的
- 補助金や優遇税制の活用によりお得に購入可(FCV,EV,PHEV)
  - ➢約7万5千円/年維持費がお得
- 災害時の電源としても活用可能(FCV, EV, PHEV)
- 自宅で充電でき、給油の手間が大幅に軽減(EV, PHEV)
  - ➢ガソリンスタンドへの訪問が20回/年程度削減でき、約2時間/年有効活用
- 自動運転車なら、移動時間（約323時間/年）も有効活用

完全自動運転なら移動時間（約323時間/年）も有効活用

エコドライブ Ⓒ
- 速度や車間距離を自動で保つアシスト技術を活用することで、ラクして快適・安全にエコドライブ
  - ➢ガソリン代が約9千円/年お得

速度や車間距離を自動で保つアシスト技術の活用でラクに安全で省エネ

通勤手段や頻度の見直し：自分に合った方法で時間やお金を有効活用（以下のいずれかを実施）

テレワーク Ⓑ
- 移動時間の削減で、時間を有効活用し、多様な働き方も実現
- 毎日のテレワークでガソリン代が約61,300円/年お得
- 通勤時間約275時間/年を団らんや趣味の時間に

通信環境（速度・セキュリティ）の改善や技術の向上でテレワークはより一般化 ワーケーションや地方移住も実施しやすく

公共交通機関・自転車等の活用 Ⓒ
- 通勤手段の見直しで健康増進。現在交通機関等を使われている方は引き続きの利用で健康維持
- 近距離通勤は自転車や徒歩に切り替えることでガソリン代が約11,800円/年お得

複数の移動サービスを最適に組み合わせて検索・決済等を一括で行う「MaaS」を活用し、快適に移動

自家用車の代わりにカーシェアを利用した場合年換算約15万円お得（自家用車を購入し、13年間利用した場合との比較） Ⓑ

※節約額等は一定の前提を置いて試算したものであり、条件によって異なる

新たな国民運動の内容 ②

○国、自治体、企業、団体、消費者等の主体が、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします

1

デジタルも駆使して、多様で快適な **働き方、暮らし方** を後押し（テレワーク、地方移住、ワーケーションなど）

2

脱炭素につながる新たな暮らしを支える**製品・サービス**を提供・提案

3

インセンティブ や効果的な情報発信（気づき、ナッジ）を通じた行動変容の後押し
（消費者からの発信も含め）

4

地域 独自の（気候、文化等に応じた）暮らし方の提案、支援

!

脱炭素につながる新たな豊かな暮らしの全体像を**知り**、**触れ**、**体験・体感**してもらう様々な **機会・場（応援拠点）** を **アナログ・デジタル**問わず提供

▼

今年度以降、地域・全国へ

【実務】新しい国民運動のポータルサイトの開設（情報登録、参加申込）

環境省

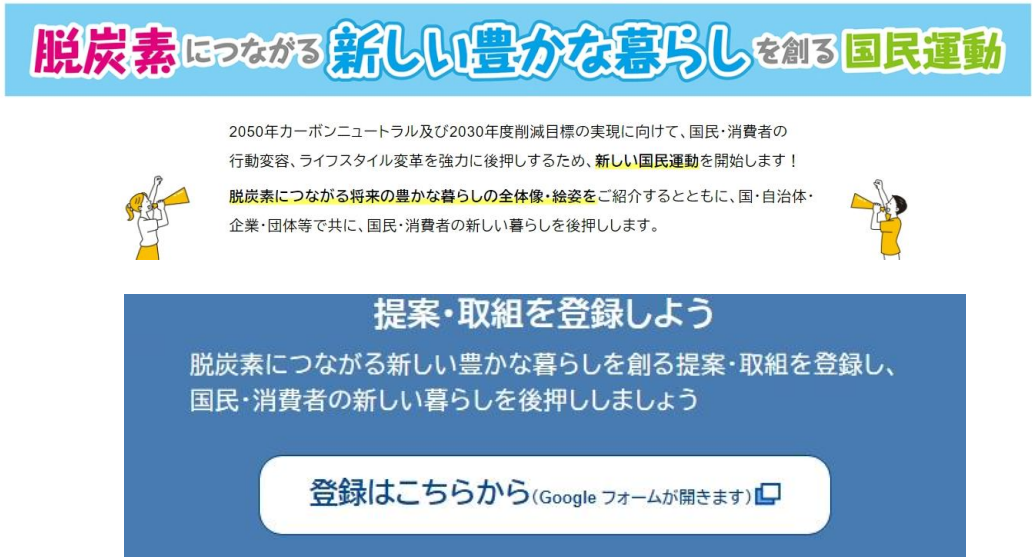
○ ポータルサイト（ URL : https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/ ）を開設しました。

①「4つの切り口」（スライド8）を参考に、
- **【新しい暮らしを支える製品・サービス】**
- **【各主体の取組情報】**

を積極的に登録いただくようお願いします。

➡環境省サイトやSNS、プレスリリース等を通じて公明正大に発信してまいります。

② 併せて、「官民連携協議会」への参加を広く受け付けてまいります。



既に登録いただいた製品・サービス、取組の例①

環境省

再生可能エネルギーの活用

太陽光発電システム等共同購入事業

太陽光発電設備のリースサービス

太陽光発電パネルがそのまま電光看板に

法人向け再生可能エネルギー供給サービス

実質再エネ100%蓄電池活用のマンション

ゼロエネルギー住宅

住む人の生きるを支えるエネルギーゼロの家

国産木材の活用

国産木材を活用する自社生産拠点本格稼働

再配達防止

簡単に設置可能な宅配ボックス「cononac...

テレワーク

幅広い職種でテレワークができる環境の整備

既に登録いただいた製品・サービス、取組の例②

環境省

公共交通機関や自転車・徒歩の活用

自転車を取り入れた脱炭素で豊かな生活

廃棄物削減・リサイクル

コンポストによる食の循環と地産地消の取組

スーパーでリサイクルを習慣化

リサイクル100%PETボトル製品の展開

PETボトルのラベルレス製品の展開

ESG金融

環境配慮型住宅向けの特別金利プラン

寒冷地での熱源転換

寒冷地仕様エアコンの推奨

脱炭素農業

脱炭素型フルーツトマト

環境配慮旅行

環境に配慮した旅行プラン

新国民運動官民連携協議会

○官民連携で効果的な実施につなげるため、国、自治体、企業、団体、消費者等による
官民連携協議会（プラットフォーム）を、新しい国民運動と同時に立ち上げ、一体的な展開を図ります

「官民連携協議会」を立ち上げ

参加者間で協議し、以下のアクションを実施

①
デジタル活用や製品、サービスを
組み合わせた新たな豊かな暮らしの
パッケージ提案、機会・場の創出など
消費者への効果的な訴求に向けた連携

②
各主体の取組で得られた
知見・経験・教訓の共有と
ベストプラクティスの横展開
（グリーンライフポイント事業等）

③
政府施策への提案・要望
(環境省普及啓発予算の
具体的な使い道・アイデア等)

官民連携協議会の位置づけ、機能

環境省

■ 国民運動全体の中での協議会の位置づけ
＝国×自治体×企業×団体×消費者の連携・実践の場＆最新情報・意見の共有・交換の機会

■ プロジェクト提案・実施、施策への意見・要望、参画主体間のつなぎ・照会等を事務局がサポート

➡ 皆様が"やりたいこと"を実現する場として、本協議会をフルスイングで御活用ください！

国民運動

官民連携協議会：例えば、

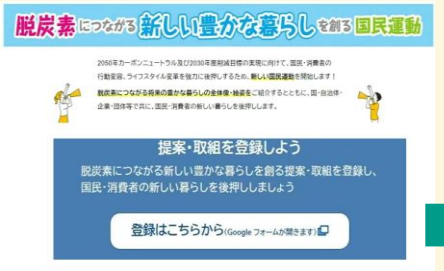
- 実証事業、普及啓発、実践事業・キャンペーン等の実施に対する関連予算の活用(シードマネー・呼び水的資金サポート等)
- 協議会の参画団体の皆様のご提案を踏まえた連携・マッチング
- G7/G20等におけるグローバルな発信・PRの機会の確保　など

743主体
（247自治体、312企業、159団体、25個人）
令和5年8月21日時点

１０年後の絵姿

個々の取組、製品・サービス等の発信・PRなど

ポータル登録数:280件
（デジタル関係:27件、製品・サービス:136件、インセンティブ:92件、地域:25件 ※重複有）
令和5年8月21日時点



（ご参考）官民連携実践プロジェクト・応援の場の支援のあり方

環境省

- 官民連携実践プロジェクトの**組成から実施、実施後フォローまで、事務局等がご支援**いたします。

➡ **マッチング**、**案件形成**、**シードマネー**、**発信ＰＲ**、**効果測定**など
必要な範囲でご支援が可能ですので、事務局までお気軽にご相談ください

- このうち、シードマネーについては、
  ① **事業ポートフォリオの一部に呼び水的に資金投入**することで、
  ② **その後の自走、社会実装・拡大普及が見込まれ、**
  ③ **脱炭素に向けて費用対効果が高いもの**

に対して**資金サポート**を行うものです。こちらも事務局までご相談ください

スモールグループの立ち上げ及びテーマ設定

環境省

■個別テーマに係るスモールグループの運用を開始し、積極的な議論を行う場を設定
■スモールグループへの参加の希望や新規テーマ設定についても常時受け付け中

テーマ	人数	議論中の論点・これまでのご意見
①住宅	120	• 消費者にとってストック（既存住宅）の省エネ化の優先度を向上させる取組方法の策定 • 断熱における課題の特定と、消費者の関心を高める効果的な訴求方法の検討
②インセンティブ/ポイント	134	• 消費者の行動を変容させる、効果的なインセンティブの策定 • インセンティブを用いた脱炭素の啓発方法検討
③モビリティ	90	• ユーザーがエコドライブ等の取組を自発的、もしくは能動的に実施可能な仕組みの形成方法検討
④食	92	• 企業間連携により、自律分散型の地産地消を実現できる具体手段の検討 • 食の生産、物流の中で、最も脱炭素へのインパクトが大きい分野の特定
⑤宅配/通販	64	• エコドライブの訴求方法検討 • 利用者の利便性と環境への配慮の判断軸の策定
⑥サステナブルファッション	73	• 消費者の衣服リサイクルへの意識を向上させる訴求手段・方法の検討
⑦教育	102	• 従業員へ向けた学習環境の整備方法の検討 • 子供が自分ごととして行動できる教育方法の策定
⑧GHG見える化	146	• 見える化から、行動変容に繋がる仕組みの策定

※人数は7/11時点での申込者数

テーマ	人数	議論中の論点・これまでのご意見
⑨プラスチック	90	• リサイクルの原料収集、原料の選別等の、リサイクルの各工程における課題の特定 • 上記を解決する技術・運用方法の共有・策定 • マイボトル等の、消費者を巻き込んだプラスチック削減方法の策定と、課題の特定
⑩意識啓発	136	• 省エネに対するネガティブイメージを払拭するための対応方針策定 • 知識の蓄積のみならず、環境問題を自分ごととして捉え、行動を促すための啓発方法の策定 • 脱炭素を啓発する適切なターゲットの選定
⑪ワーケーション	54	• 再エネ活用に向けた実証実験とワーケーションを融合した取組事例の共有 • 地域住民との効果的な連携方法の策定
⑫生物多様性	84	• 生物多様性の数値化、計算方法の検討 • 企業の生物多様性保全に向けた行動指針策定
⑩廃棄物	84	• 廃棄物のリサイクルにおける課題・原因の特定 ⇒全国規模の一斉回収が難しい ⇒コストが高い（特に複合素材のリサイクル） ⇒運輸時にCO_2が排出される
⑭若者	511	• 消費者の環境配慮型商品への購買意欲を向上させる取組方法の検討 ⇒企業間イベント、インセンティブ付与の検討

第１弾 「新しい豊かな暮らし」に向けた個別アクション

環境省

○「**ファッション**」、「**住まい**」、「**デジタルワーク**」で、新しい豊かな暮らしを提案します

1

【ファッション】

若者含めた全世代が働きやすい服装を選べる"**オフィス服装改革**"を呼びかけます

＋

業界の皆様と連携し、**サステナブルファッション**を浸透させます

2

【住まい】

快適で健康な暮らしにもつながる**住宅の断熱リフォーム**促進キャンペーンを展開します

3

【デジタルワーク】

テレワークの率先垂範 を実行します

＋

国立公園のデジタル化 (ワーケーション・インバウンド対応)と民間・自治体と連携した積極誘致を促進します

第２弾

「新しい豊かな暮らし」に向けた個別アクション

スイッチを消してお出かけ省エネ・節電キャンペーン

環境省

- 個別アクション第２弾として、”スイッチを消してお出かけ省エネ・節電キャンペーン”を推進中
- 「実践・体験の場」や「製品・サービス」をお持ちの企業、地域で旗を振られる自治体・団体をはじめ、本キャンペーンに賛同・連携いただける方を募りますので、奮って手上げをお願いします

「スイッチを消してお出かけ省エネ・節電」とは

- 家庭の冷暖房、照明を切って、まちに出てお店で買い物や食事等をすることで、楽しみながら、エネルギー消費を減らせます

事例のご紹介：東急（株）が実施する「東急沿線お出かけ節電プロジェクト「OFF&GO」アクション」

省エネと今冬の節電を楽しい取組とするため、東急グループの商業施設145店舗で使えるクーポンを提供して、家の電気をOFF→お出かけへGOを提案

1/25には、渋谷ヒカリエでの取組を西村環境大臣が視察いたしました

クールビズ×サステナブルファッション、熱中症予防キャンペーン（５月より）

環境省

■ 本年5月より①クールビズ×サステナブルファッション、②熱中症予防に向けたキャンペーンを順次展開
■ 「実践・体験の場」や「製品・サービス」をお持ちの企業、地域で旗を振られる自治体・団体をはじめ、本キャンペーンに賛同・連携いただける方を募りますので、奮って手上げをお願いします

①クールビズ×サステナブルファッション

- クールビズに、衣類のリサイクル/アップサイクル等、ひとつの衣服を長く活用するサステナブルファッションを併せ、新たな夏の装い創出につなげていきます
  - クールビスを軽装励行を超えた、TPOに応じた服装の自由化につなげていきます
  - サステナブルファッションの浸透促進により、大量生産・大量消費型から廃棄を少なくする循環型への移行を推進します

②熱中症予防

- 夏場から秋口の熱中症増加に備え、広く熱中症予防の必要性と重要性を呼びかけていきます
- 熱中症予防につながる「機会・場」や「製品・サービス」のご提案をお願いいたします

「新しい豊かな暮らし」における暑い時期の過ごし方を是非ご提案ください

住宅省エネ対策（断熱リフォーム）の推進

環境省

- 住宅の省エネ促進は経済対策（補正予算）で2,800億円を計上
- 断熱リフォーム等の大幅な需要喚起が不可欠で、「機会・場」、「製品・サービス、取組」の観点から促進キャンペーンへの御協力を

住宅の省エネリフォームへの支援の強化

令和４年度補正予算案
・住宅の断熱性能向上のための先進的設備導入促進事業等（経済産業省・環境省）　1000億円
・高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金（経済産業省）　300億円
・こどもエコすまい支援事業（国土交通省）　1500億円（新築・リフォームの合計）

目的

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上に資する改修や高効率給湯器の導入などの住宅省エネ化への支援を強化する必要。

⇒ 国土交通省、経済産業省及び環境省は、住宅の省エネリフォームを支援する新たな補助制度を創設するとともに、3省の連携により、各事業をワンストップで利用可能（併用可）とする。

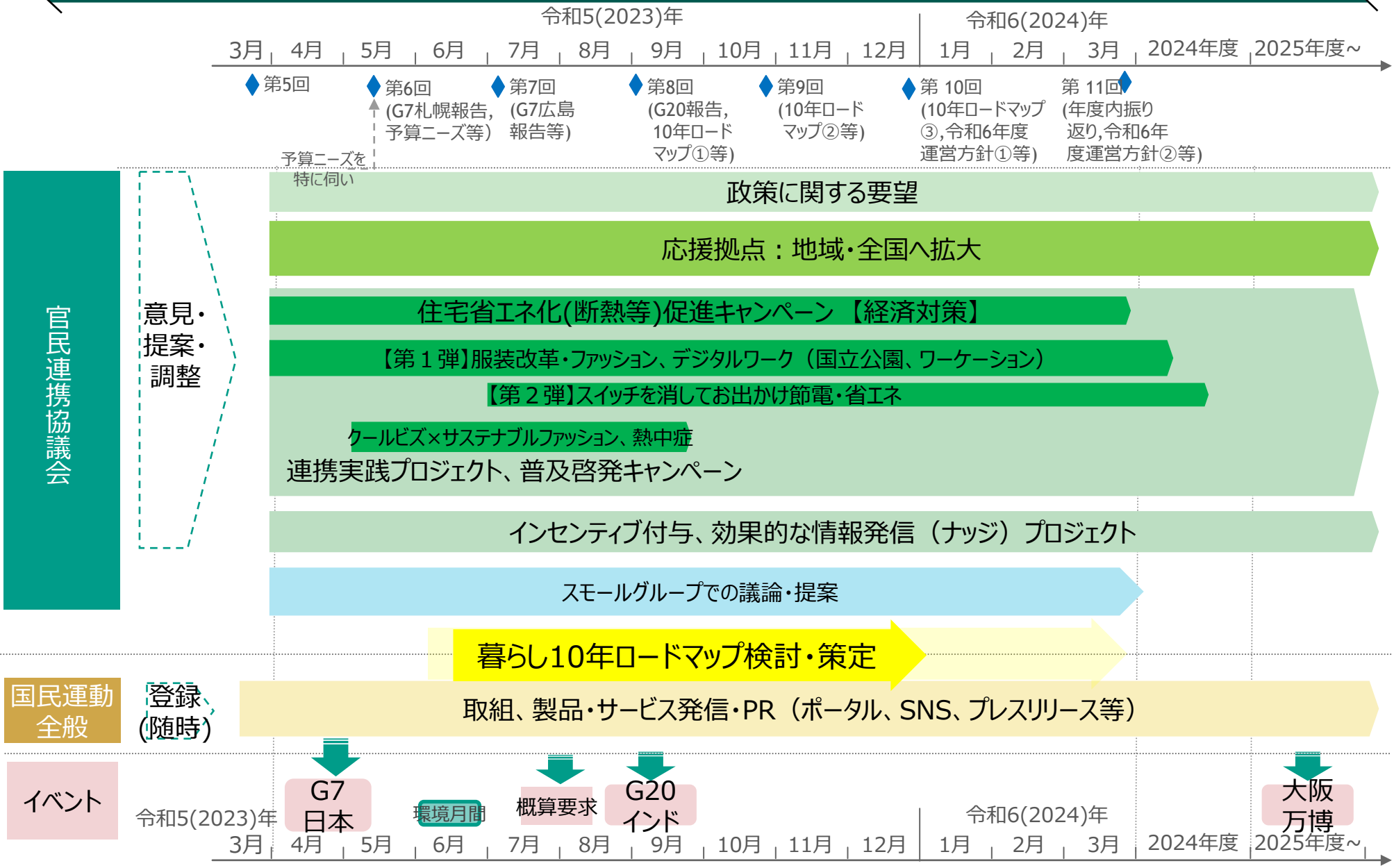
対象

※　補正予算案閣議決定日（令和4年11月8日）以降に契約を締結し、事業者登録後（こどもみらい住宅支援事業の登録事業者は、下記の事業の事務局開設日（R4.12中旬予定）（開設日以降に登録申請した場合は、その申請の日）以降）に着工したものに限る。

工事内容		補助対象	補助額
①省エネ改修	1）高断熱窓の設置※1	高性能の断熱窓 （熱貫流率（Uw値）1.9以下等、建材トップランナー制度2030年目標水準値を超えるもの等、一定の基準を満たすもの）	リフォーム工事内容に応じて定める額（補助率1/2相当等） 上限200万円/戸
	2）高効率給湯器の設置※2	高効率給湯器 （(a)家庭用燃料電池、(b)ヒートポンプ給湯機、(c)ハイブリッド給湯機）	定額 (a)15万、(b)(c)5万円
	3）開口部・躯体等の省エネ改修工事※3	開口部・躯体等の一定の断熱改修、エコ住宅設備（節湯水栓、高断熱浴槽等）の設置	リフォーム工事内容に応じて定める額 上限30万円／戸＊
②その他のリフォーム工事※3 （①1）～3）のいずれかの工事を行った場合に限る）		住宅の子育て対応改修、バリアフリー改修、空気清浄機能・換気機能付きエアコン設置工事等	＊子育て世帯・若者夫婦世帯は、上限45万円/戸（既存住宅購入を伴う場合は60万円/戸） ＊安心R住宅の購入を伴う場合は、上限45万円/戸

※1　住宅の断熱性能向上のための先進的設備導入促進事業等（経済産業省・環境省）による支援
※2　高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金（経済産業省）による支援
※3　こどもエコすまい支援事業（国土交通省）による支援

2023年度のタイムライン計画



お問い合わせ/ご連絡先

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会事務局
ボストン・コンサルティング・グループ（BCG）

E-mail: Decarbonized@bcg.com

TEL:　03-6387-7198 (直通)　※9:30~17:30 土日祝除く

環境省 地球環境局 脱炭素ライフスタイル推進室
［室長］　井上　雄祐（いのうえ　ゆうすけ）
［担当］　井上（昇）、酒井、中村、金井、深澤、岩本、渡部

住所：〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2
TEL：03-5521-8341（直通）
Email：chikyu-suishin@env.go.jp